

「画像病理対比および多変量解析を用いた Non-specific Interstitial Pneumonia (NSIP) の CT 診断基準の作成」について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

画像病理対比および多変量解析を用いて新たに NSIP の CT 診断基準 (neo CT-NSIP) を作成することと、新たに作成した CT 診断基準 (neo CT-NSIP) と、一般的に使用されている CT の NSIP pattern を基にした CT 診断基準 (general CT-NSIP) とで有用性を比較することです。

【対象】

- ① 公立陶生病院にて 2010 年から 2023 年までに外科的肺生検が施行され、多職種合議診断 (multidisciplinary discussion: MDD) により慢性線維化性間質性肺炎と診断された症例
- ② 「特発性間質性肺炎の診断精度向上とエビデンス創出のためのクラウド型統合データベースとインタラクティブ診断システムの開発に関する研究班 (IIPs-MDD 班)」 (浜松医科大学 臨床研究倫理委員会 14-360, UMIN000028192) の Web データベースに存在する症例

【情報の利用目的及び利用方法】

匿名化されたデータベース上の臨床情報、CT 画像、病理組織像のみを使用し、画像病理対比および多変量解析を用いて新たに NSIP の CT 診断基準 (neo CT-NSIP) を作成します。

【調査項目】

- ・対象者背景：性別、年齢、合併症、既往歴、喫煙歴、前治療歴
- ・CT 検査データ (検査日を含め)
- ・病理検査 (外科的肺生検) データ (検査日を含め)
- ・病理学的診断名
- ・集学的検討 (multi-disciplinary discussion: MDD) による最終診断名

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2010年1月1日から2023年12月31日

【利用する者の範囲】

後述の研究機関の研究者が利用いたします。

【試料・情報の管理について責任を有する者】

独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院放射線科 上甲 剛

【研究期間】

実施許可日から2026年3月31日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究機関・組織】

独立行政法人労働者健康安全機構関西労災病院放射線科 上甲 剛
産業医科大学 放射線医学教室 青木隆敏、上野碧
独立行政法人 国立病院機構近畿中央呼吸器センター 放射線科 澄川 裕充
東北大学大学院医学系研究科 放射線診断学分野 富永循哉
佐賀大学医学部放射線医学講座 江頭玲子
東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 福田大記
聖路加国際病院 放射線科 山田 大輔
神戸大学大学院医学系研究科病理診断学講座 田中伴典
九州大学大学院医学研究院病理学学講座 橋迫美紀子
長崎大学大学院医歯学系研究科情報病理学講座 福岡順也
公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科 近藤康博，片岡健介
浜松医科大学内科学第二講座 呼吸器内科 須田 隆文，藤澤朋幸

【研究代表者】

上甲 剛
独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院 放射線科
尼崎市稲葉荘3丁目1番69号

電話：06-6416-1221

FAX：06-6419-1870

E-mail：johkoht@gmail.com

【研究事務局】

上甲 剛

独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院 放射線科

尼崎市稲葉荘3丁目1番69号

電話：06-6416-1221

FAX：06-6419-1870

E-mail：johkoht@gmail.com

【当院の研究責任者】 (各機関で記入)

須田 隆文

浜松医科大学 内科学第二講座 呼吸器内科

住所：浜松市中央区半田山1-20-1

電話：053-435-2263

FAX：053-435-2354

E-mail：suda@hama-med.ac.jp